

今月は石川県シンガポール事務所のタイ及びシンガポールでの活動をご紹介します。

1. 北國銀行バンコク駐在員事務所の開設

2019年3月20日にタイ・バンコクで開催された「北國銀行バンコク駐在員事務所開設記念イベント」に参加させていただきました。同イベントには、駐タイ日本国大使の佐渡島大使をはじめ、国内外から多数のビジネス関係者の方々が参加され、事務所開設を盛大にお祝いしました。同事務所の砂塚所長には、バンコク銀行にご出向されていた時からのお付き合いであり、タイでの石川県の活動に対して多大なるご支援をいただいております。今後の北國銀行バンコク駐在員事務所のご発展と、仕事に熱心な砂塚所長の今後益々のご活躍を心より祈念しております！



開設記念イベントの様子

2. 石川県鉄工機電協会・タイ AECビジネス促進部会の活動

3月22日には開設されたばかりの北國銀行バンコク駐在員事務所で開催された「タイ AECビジネス促進部会(以降、部会)」に参加しました。この部会は、石川県鉄工機電協会が主体となり、東南アジア諸国に進出する石川県のものづくり企業(主に鉄工関連)で組織されたグループです。部会の主な目的は、現地での様々な課題・悩み事をメンバー同士が共有し、お互いの対応事例を紹介し合うことで、解決の緒を見つけることです。

情報交換といっても様々なテーマがあり、例えばよく議題とされるのが現地で採用した従業員の賃金関係(上昇率や賞与)やマネジメント、雇用・離職防止対策などです。その他、どの会計事務所が評判が良く、どの担当者が親切かなど生々しい実名をあげての情報交換もしています。こうした話は、適度な開催規模で、県内企業のみという特殊な空間だからこそ可能であり、この部会があったからこそその連携がなされていると改めて実感しました。

部会のメンバーにはベトナムやインドネシアに進出している企業も含まれていますので、事務局ではタイだけではなく、その他の国に進出するメンバーからも積極的に情報収集を行い、メールだけではなく、手軽に情報発信できるコミュニケーションツールを使用して迅速に有用な情報を各メンバーにお届けしているそうです。タイに進出している県内企業を訪問した際、「タイで製造しているが実は売り先がインドネシアであり、タイではなく、インドネシアの需要動向が気になる」とい

うコメントもあり、折角のタイ「AEC」ビジネス促進部会なので、更に視野をワイドに、東南アジア全域のビジネス情報が多く提供されるシステムが構築されることを心から期待しています。私も色々な国に出張する機会が多いので、当部会の情報収集に少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。



部会の様子

3. シンガポール・東急ハンズでの金箔貼り体験

4月13日、14日の2日間、シンガポールで最も賑わう「オーチャード」通りにある東急ハンズにて金箔貼り体験を行いました。これは東急ハンズからの依頼を受けて開催したものであり、同店舗では金箔や九谷焼、化粧品などの県産品をたくさん扱っていただいています。

シンガポールの東急ハンズは、先般オープンした国内外から大注目されている商業施設「Jewel Changi Airport (シンガポール・チャンギ国際空港ターミナルと連結)」内にも店舗展開するなど、当地の主要エリアには店舗を構え、現地の方からじわじわと人気が出てきている印象を受けます(あくまで個人の所感です)。週末ともなれば、東急ハンズには日本製の和雑貨や化粧品目当てに多くの現地の方が買い物に来ている姿を見ることができます。

ただし、今回開催した金箔ワークショップへの参加者は想定より少なく、そのほとんどが子供という結果でした。これまでの経験から「金箔」というコンテンツは当地の老若男女から支持されるコンテンツだと確信していますが、訴求方法でこうもターゲットが変化するのかと、とても勉強になり、マーケットの動きを読む難しさについても改めて実感させられました。



金箔貼り体験の様子

今年度は、シンガポールの一等地であるシンガポール高島屋が入居する「Ngee Ann City」内に、期間限定となりますが石川県のアンテナショップを設置します。これまで蓄積したマーケットの反応及び当地での石川県をサポートしてくれる事業者とともに「金箔」を含めたキラコンテンツを武器に、当地の一般消費者及び観光客に対して「ISHIKAWA」を発信していきたいと考えています。また、同アンテナショップ事業と併せて、その他のプロジェクトも実施していきますので、引き続き、石川県シンガポール事務所の活動にご協力いただけましたら幸いです。